

あわら市女性防火だより

女性防火クラブ は、地域の防火・防災に関して重要な役割を担っており、火災や地震等の災害発生時には、地域に根ざした女性の方々による活動が非常に大きな力となります。**あわら市女性防火クラブ** では、家庭における火災予防に関する知識やケガ・急病の応急手当法の習得、防災体験など年に2回の研修会を嶺北あわら消防署において開催しております。

◆ 防災研修会



令和6年6月30日（日）、あわら市女性防火クラブ防災研修会が開催されました。

今回の防災研修会はクラブ員64名が参加し、「令和6年能登半島地震」で緊急消防援助隊として活動した隊員の講話や、「地震体験」「煙体験」「避難所運営体験」を通し、「煙で前が見えず、真っ暗な部屋の中はとても怖かったけど、体験出来て良かった」「地震体験での揺れがとても長く感じた」との感想が聞かれ、大変有意義な研修会となりました。



◆ 救急研修会



令和6年10月13日（日）、あわら市女性防火クラブ救急研修会が開催されました。

クラブ員44名が参加し、福井県内において10月1日からスタートした「#7119」救急医療電話相談についての説明や、「119番通報体験」「心肺蘇生法」「救急隊の活動展示」など救命リレーを研修しました。参加者からは、「その場に居合わせた人の勇気ある行動で、人の未来が変わるんですね」といった感想が聞かれました。



病院へ行く？
救急車を呼ぶ？ 迷ったら...
#7119



あわらし女性防火クラブ事業



月 日	事業結果	月 日	事業結果
3月13日	役員会（第1回）	12月	役員会（第2回）書面会議
6月30日	防災研修会	12月13日	あわらし女性防火だより発行
9月12日 13日	北陸・中部ブロック女性防火クラブ 連絡協議会研修会 【県民ホール】	現在、あわらし市では 63地区から189名 が加入し、クラブ活動 を実施しています  ～女性防火クラブ員を募集しています～	
10月 6日	女性防火クラブ員教育 【福井県消防学校】		
10月13日	救急研修会		

誤ったごみの分別により火災が発生！



誤ったごみの分別により、ごみ処理関連施設やごみ収集車から出火する火災が発生しています。主な発生原因として、モバイルバッテリー（リチウムイオン電池など）による火災事故が多発しています。

【事例1】 モバイルバッテリーや加熱式たばこ等のリチウムイオン電池が不燃ごみとして捨てられ、ごみ処理施設の作業場で不燃・粗大ごみを破砕する破砕機内部からの火災。

【事例2】 ごみ収集車が可燃ごみを回収中、ごみに混ざって廃棄されたモバイルバッテリーがごみ収集車内で押しつぶされ短絡による火災。

リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わると発煙・発火の恐れがあります！



嶺北あわらし消防署では、リチウムイオン電池からの発火実験を行いました。



①モバイルバッテリーに強い衝撃を与えると・・・



②数秒後、破損部分から白煙が上昇。その後、機器が膨張して開いた隙間から勢いよく炎が吹き出しました！



③機器全体が炎に包まれました。

各ご家庭でリチウムイオン電池を含む製品を処分する際は、燃えないごみとして捨てないで、リサイクルと安全な回収にご協力をお願いいたします。

嶺北消防組合のHPでは、YouTubeなどのコンテンツを活用し、防火・防災に関する情報を発信しています!!



火事・救急・救助は 119
火災・災害の問い合わせは 51-2000
火の用心！年末年始は火災に注意しましょう

住宅用火災警報器の点検を！



令和6年度 全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

発行 あわらし女性防火クラブ
問い合わせ 嶺北あわらし消防署
☎ 73-0119